

◆離島活性化交付金等事業計画のうち令和7年度に実施するもの

都道府県名	対象指定地域数： 6 地域	日生諸島(大多府島、鴻島) 前島(前島) 犬島(犬島) 石島(石島) 児島諸島(松島、六口島) 笠岡諸島(高島、白石島、北木島、真鍋島、小飛島、大飛島、六島)
岡山県	対象離島数： 14 島	

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目 標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
日生諸島	大多府島 鴻島	備前市	5年 (R5～R9)	県内離島の広く知られていない個性豊 かで多彩な魅力を、イベント、SNS・HP、 交流事業など様々な手段を通じて一体的 に魅力発信することにより、島外の人々 の離島に対する関心や理解を高め、離島 を訪れるきっかけを作り、交流人口ひいて は関係人口の拡大を図る。 持続可能な地域の形成に向け、将来に わたり地域で活躍する人材の確保が重要 であることから、商工団体、企業、NPO等 や離島関係市と連携し、離島の担い手の 確保に向けた取組を行う。	H	交流の促進に関する事業 離島地域の豊かな自然環境、固有の文化や芸術などの地域資源を活用し、イベント、SNS・H P、交流事業等地域に関する情報発信などにより、他地域や離島地域相互間の人々との交流 の促進に努め、交流人口の拡大を図るとともに、離島地域に継続的に関わりを持つ関係人口の 創出・拡大を促進する。	(1)離島PRイベント開催 各島のブースを設け、パネルによる島紹介、特産品の物販、子ども向けワークショップ等を通じて情報発信を行い、岡山県内 の離島の魅力を一度で楽しめ、PRできるイベントを開催する。 イベントの開催運営については、より効果的となるように、プロポーザル方式で公募により業務委託することとし、関係市と調 整を図り事業を実施する。 (2)SNS・HP等による離島の魅力発信 各島の広く知られていない魅力を、県内外の方に向けて、幅広く情報発信することで、県内離島に対する関心や興味を喚起 し、実際に島へ足を運んでもらうきっかけを作る。 事業の実施については、業務委託することとし、HPによる各島の魅力情報発信・SNS広告等を通じた県内離島のPRを行 う。 (3)離島交流事業の実施 島外の人々との交流は、住民に視野の拡大や気付きをもたらし、また、島外の人々が離島地域に対する理解と関心を深め る機会となり、地域の活性化に不可欠なものであることから、特に次世代を担う子どもたちを対象とし、豊かな自然環境、固有 の文化や芸術などの地域資源を活用し、県内での南北交流など他地域や離島地域相互間の人々との交流の促進に努める。 加えて、子どもたちが島を訪れることをきっかけに交流人口が拡大することでさらなる離島地域の賑わいを創出するととも に、離島地域に継続的に関わりを持ち、将来的な移住・定住にもつながる関係人口の創出・拡大を促進する。 ・対象：県内の小中学生 ・受入：島での交流事業については、離島を有する市または離島地域の法人等に委託する。
					J	人材の確保に関する事業 離島の課題解決に必要な担い手を確保する事業の実施や離島生活体験機会の提供など、外 部人材の活用や、関係人口の創出等により、地域活動の担い手となる人材の確保・育成を図 り、持続可能な地域の形成を図る。	離島地域において、商工団体、企業、NPO等や地域課題解決に取り組む離島関係市と連携し、持続可能な地域 の形成に向けて実施する関係人口の創出や担い手確保につながる事業についてモデルの構築を行う。 さらに、構築したモデルをテスト運用し、持続可能な事業モデル確立に向け、離島地域にどのような変容があつ たか、離島地域で持続可能な事業であった等、効果測定などの検証を実施し、さらなる事業改善を行うととも に、他の離島へ横展開を図る。
前島	前島	瀬戸内市	5年 (R5～R9)	県内離島の広く知られていない個性豊 かで多彩な魅力を、イベント、SNS・HP、 交流事業など様々な手段を通じて一体的 に魅力発信することにより、島外の人々 の離島に対する関心や理解を高め、離島 を訪れるきっかけを作り、交流人口ひいて は関係人口の拡大を図る。 持続可能な地域の形成に向け、将来に わたり地域で活躍する人材の確保が重要 であることから、商工団体、企業、NPO等 や離島関係市と連携し、離島の担い手の 確保に向けた取組を行う。	H	交流の促進に関する事業 離島地域の豊かな自然環境、固有の文化や芸術などの地域資源を活用し、イベント、SNS・H P、交流事業等地域に関する情報発信などにより、他地域や離島地域相互間の人々との交流 の促進に努め、交流人口の拡大を図るとともに、離島地域に継続的に関わりを持つ関係人口の 創出・拡大を促進する。	(1)離島PRイベント開催 各島のブースを設け、パネルによる島紹介、特産品の物販、子ども向けワークショップ等を通じて情報発信を行い、岡山県内 の離島の魅力を一度で楽しめ、PRできるイベントを開催する。 イベントの開催運営については、より効果的となるように、プロポーザル方式で公募により業務委託することとし、関係市と調 整を図り事業を実施する。 (2)SNS・HP等による離島の魅力発信 各島の広く知られていない魅力を、県内外の方に向けて、幅広く情報発信することで、県内離島に対する関心や興味を喚起 し、実際に島へ足を運んでもらうきっかけを作る。 事業の実施については、業務委託することとし、HPによる各島の魅力情報発信・SNS広告等を通じた県内離島のPRを行 う。 (3)離島交流事業の実施 島外の人々との交流は、住民に視野の拡大や気付きをもたらし、また、島外の人々が離島地域に対する理解と関心を深め る機会となり、地域の活性化に不可欠なものであることから、特に次世代を担う子どもたちを対象とし、豊かな自然環境、固有 の文化や芸術などの地域資源を活用し、県内での南北交流など他地域や離島地域相互間の人々との交流の促進に努める。 加えて、子どもたちが島を訪れることをきっかけに交流人口が拡大することでさらなる離島地域の賑わいを創出するととも に、離島地域に継続的に関わりを持ち、将来的な移住・定住にもつながる関係人口の創出・拡大を促進する。 ・対象：県内の小中学生 ・受入：島での交流事業については、離島を有する市または離島地域の法人等に委託する。
					J	人材の確保に関する事業 離島の課題解決に必要な担い手を確保する事業の実施や離島生活体験機会の提供など、外 部人材の活用や、関係人口の創出等により、地域活動の担い手となる人材の確保・育成を図 り、持続可能な地域の形成を図る。	離島地域において、商工団体、企業、NPO等や地域課題解決に取り組む離島関係市と連携し、持続可能な地域 の形成に向けて実施する関係人口の創出や担い手確保につながる事業についてモデルの構築を行う。 さらに、構築したモデルをテスト運用し、持続可能な事業モデル確立に向け、離島地域にどのような変容があつ たか、離島地域で持続可能な事業であった等、効果測定などの検証を実施し、さらなる事業改善を行うととも に、他の離島へ横展開を図る。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目 標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
犬島	犬島	岡山市	5年 (R5～R9)	人口減少が続く犬島地域の活性化のためには、交流人口等の増加を図るとともに、本地域と継続的に関係を増やし、固有の資源を活かした魅力ある島づくりを進める必要がある。 キャンプ場、犬島自然の家などの既存施設や優れた自然条件、現代アートなどの資源を有効活用した観光、レジャー、体験学習など多様な活動ができる環境づくりを検討・推進する。 県内離島の広く知られていない個性豊かで多彩な魅力を、イベント、SNS・HP、交流事業など様々な手段を通じて一体的に魅力発信することにより、島外の人々の離島に対する関心や理解を高め、離島を訪れるきっかけを作り、交流人口ひいては関係人口の拡大を図る。	H	交流の促進に関する事業 離島振興計画では、リピーターや滞在者を増やしていくために、観光客の受入体制の充実を図るとともに、宿泊、トイレ、休憩などの観光客の利便性向上に資する施設として、犬島自然の家を活用するとしている。また、豊かな自然、風光明媚な景観といった資源を活用したキャンプ、シーカヤック体験、天体観測などのレジャー型観光の充実に向けた観光コンテンツの検討を行い、利用者の増大を図ることとしている。	・犬島公園犬島キャンプ場のトイレをバリアフリー化し、利用者の増加を図る。
						交流の促進に関する事業 離島地域の豊かな自然環境、固有の文化や芸術などの地域資源を活用し、イベント、SNS・HP、交流事業等地域に関する情報発信などにより、他地域や離島地域相互間の人々との交流の促進に努め、交流人口の拡大を図るとともに、離島地域に継続的に関わりを持つ関係人口の創出・拡大を促進する。	(1)離島PRイベント開催 各島のブースを設け、パネルによる島紹介、特産品の物販、子ども向けワークショップ等を通じて情報発信を行い、岡山県内の離島の魅力を一度で楽しめ、PRできるイベントを開催する。 イベントの開催運営については、より効果的となるように、プロポーザル方式で公募により業務委託することとし、関係市と調整を図り事業を実施する。 (2)SNS・HP等による離島の魅力発信 各島の広く知られていない魅力を、県内外の方に向けて、幅広く情報発信することで、県内離島に対する関心や興味を喚起し、実際に島へ足を運んでもらうきっかけを作る。 事業の実施については、業務委託することとし、HPIによる各島の魅力情報発信・SNS広告等を通じた県内離島のPRを行う。 (3)離島交流事業の実施 島外の人々との交流は、住民に視野の拡大や気付きをもたらし、また、島外の人々が離島地域に対する理解と関心を深める機会となり、地域の活性化に不可欠なものであることから、特に次世代を担う子どもたちを対象とし、豊かな自然環境、固有の文化や芸術などの地域資源を活用し、県内での南北交流など他地域や離島地域相互間の人々との交流の促進に努める。 加えて、子どもたちが島を訪れることをきっかけに交流人口が拡大することでさらなる離島地域の賑わいを創出するとともに、離島地域に継続的に関わりを持ち、将来的な移住・定住にもつながる関係人口の創出・拡大を促進する。 ・対象：県内の小中学生 ・受入：島での交流事業については、離島を有する市または離島地域の法人等に委託する。
石島	石島	玉野市	5年 (R5～R9)	県内離島の広く知られていない個性豊かで多彩な魅力を、イベント、SNS・HP、交流事業など様々な手段を通じて一体的に魅力発信することにより、島外の人々の離島に対する関心や理解を高め、離島を訪れるきっかけを作り、交流人口ひいては関係人口の拡大を図る。 持続可能な地域の形成に向け、将来にわたり地域で活躍する人材の確保が重要であることから、商工団体、企業、NPO等や離島関係市と連携し、離島の担い手の確保に向けた取組を行う。	H	交流の促進に関する事業 離島地域の豊かな自然環境、固有の文化や芸術などの地域資源を活用し、イベント、SNS・HP、交流事業等地域に関する情報発信などにより、他地域や離島地域相互間の人々との交流の促進に努め、交流人口の拡大を図るとともに、離島地域に継続的に関わりを持つ関係人口の創出・拡大を促進する。	(1)離島PRイベント開催 各島のブースを設け、パネルによる島紹介、特産品の物販、子ども向けワークショップ等を通じて情報発信を行い、岡山県内の離島の魅力を一度で楽しめ、PRできるイベントを開催する。 イベントの開催運営については、より効果的となるように、プロポーザル方式で公募により業務委託することとし、関係市と調整を図り事業を実施する。 (2)SNS・HP等による離島の魅力発信 各島の広く知られていない魅力を、県内外の方に向けて、幅広く情報発信することで、県内離島に対する関心や興味を喚起し、実際に島へ足を運んでもらうきっかけを作る。 事業の実施については、業務委託することとし、HPIによる各島の魅力情報発信・SNS広告等を通じた県内離島のPRを行う。 (3)離島交流事業の実施 島外の人々との交流は、住民に視野の拡大や気付きをもたらし、また、島外の人々が離島地域に対する理解と関心を深める機会となり、地域の活性化に不可欠なものであることから、特に次世代を担う子どもたちを対象とし、豊かな自然環境、固有の文化や芸術などの地域資源を活用し、県内での南北交流など他地域や離島地域相互間の人々との交流の促進に努める。 加えて、子どもたちが島を訪れることをきっかけに交流人口が拡大することでさらなる離島地域の賑わいを創出するとともに、離島地域に継続的に関わりを持ち、将来的な移住・定住にもつながる関係人口の創出・拡大を促進する。 ・対象：県内の小中学生 ・受入：島での交流事業については、離島を有する市または離島地域の法人等に委託する。
					J	人材の確保に関する事業 離島の課題解決に必要な担い手を確保する事業の実施や離島生活体験機会の提供など、外部人材の活用や、関係人口の創出等により、地域活動の担い手となる人材の確保・育成を図り、持続可能な地域の形成を図る。	離島地域において、商工団体、企業、NPO等や地域課題解決に取り組む離島関係市と連携し、持続可能な地域の形成に向けて実施する関係人口の創出や担い手確保につながる事業についてモデルの構築を行う。 さらに、構築したモデルをテスト運用し、持続可能な事業モデル確立に向け、離島地域にどのような変容があったか、離島地域で持続可能な事業であった等、効果測定などの検証を実施し、さらなる事業改善を行うとともに、他の離島へ横展開を図る。

対象指定 地域	対象離島	市町村	計画期間	目 標	離島振興対策実施地域の活性化に資する事業等で政令で定めるものに関する事項		
					政令で定める 事業等 (別紙1参照)	離島振興計画に基づく事業等の内容	うち、令和7年度に実施する事業等の内容
児島諸島	松島 六口島	倉敷市	5年 (R5～R9)	県内離島の広く知られていない個性豊かで多彩な魅力を、イベント、SNS・HP、交流事業など様々な手段を通じて一体的に魅力発信することにより、島外の人々の離島に対する関心や理解を高め、離島を訪れるきっかけを作り、交流人口ひいては関係人口の拡大を図る。 持続可能な地域の形成に向け、将来にわたり地域で活躍する人材の確保が重要であることから、商工団体、企業、NPO等や離島関係市と連携し、離島の担い手の確保に向けた取組を行う。	H	交流の促進に関する事業 離島地域の豊かな自然環境、固有の文化や芸術などの地域資源を活用し、イベント、SNS・HP、交流事業等地域に関する情報発信などにより、他地域や離島地域相互間の人々との交流の促進に努め、交流人口の拡大を図るとともに、離島地域に継続的に関わりを持つ関係人口の創出・拡大を促進する。	(1)離島PRイベント開催 各島のブースを設け、パネルによる島紹介、特産品の物販、子ども向けワークショップ等を通じて情報発信を行い、岡山県内の離島の魅力を一度で楽しめ、PRできるイベントを開催する。 イベントの開催運営については、より効果的となるように、プロポーザル方式で公募により業務委託することとし、関係市と調整を図り事業を実施する。 (2)SNS・HP等による離島の魅力発信 各島の広く知られていない魅力を、県内外の方に向けて、幅広く情報発信することで、県内離島に対する関心や興味を喚起し、実際に島へ足を運んでもらうきっかけを作る。 事業の実施については、業務委託することとし、HPIによる各島の魅力情報発信・SNS広告等を通じた県内離島のPRを行う。 (3)離島交流事業の実施 島外の人々との交流は、住民に視野の拡大や気付きをもたらし、また、島外の人々が離島地域に対する理解と関心を深める機会となり、地域の活性化に不可欠なものであることから、特に次世代を担う子どもたちを対象とし、豊かな自然環境、固有の文化や芸術などの地域資源を活用し、県内での南北交流など他地域や離島地域相互間の人々との交流の促進に努める。 加えて、子どもたちが島を訪れることをきっかけに交流人口が拡大することでさらなる離島地域の賑わいを創出するとともに、離島地域に継続的に関わりを持ち、将来的な移住・定住にもつながる関係人口の創出・拡大を促進する。 ・対象：県内の小中学生 ・受入：島での交流事業については、離島を有する市または離島地域の法人等に委託する。
					J	人材の確保に関する事業 離島の課題解決に必要な担い手を確保する事業の実施や離島生活体験機会の提供など、外部人材の活用や、関係人口の創出等により、地域活動の担い手となる人材の確保・育成を図り、持続可能な地域の形成を図る。	離島地域において、商工団体、企業、NPO等や地域課題解決に取り組む離島関係市と連携し、持続可能な地域の形成に向けて実施する関係人口の創出や担い手確保につながる事業についてモデルの構築を行う。 さらに、構築したモデルをテスト運用し、持続可能な事業モデル確立に向け、離島地域にどのような変容があったか、離島地域で持続可能な事業であった等、効果測定などの検証を実施し、さらなる事業改善を行うとともに、他の離島へ横展開を図る。
笠岡諸島	高島 白石島 北木島 真鍋島 小飛島 大飛島 六島	笠岡市	5年 (R5～R9)	笠岡諸島地域全体として、交流の促進、定住者の増加、医療環境及び教育環境の向上を目指し、少子高齢化対策に係る妊婦への支援や高等学校に通学する生徒の保護者等の支援を行い、島民が安心して子育てを行い、住みにつけることができる笠岡諸島を創造する。 県内離島の広く知られていない個性豊かで多彩な魅力を、イベント、SNS・HP、交流事業など様々な手段を通じて一体的に魅力発信することにより、島外の人々の離島に対する関心や理解を高め、離島を訪れるきっかけを作り、交流人口ひいては関係人口の拡大を図る。 持続可能な地域の形成に向け、将来にわたり地域で活躍する人材の確保が重要であることから、商工団体、企業、NPO等や離島関係市と連携し、離島の担い手の確保に向けた取組を行う。	F	離島居住妊婦の交通費等支援に関する事業 (【離島振興計画】島外の医療機関へ通院する際の交通費等について、妊婦に対して助成を行います。)	島しょ部に住所を有している妊婦に対し、健康診査を行った際に、島しょ部航路の往復運賃を助成する。 【対象】島しょ部に住所を有している妊婦 【対象費用】一度の妊娠につき24回までの島しょ部航路の往復運賃
					G	笠岡諸島から、高等学校に通学する生徒の保護者等の経済的負担を軽減し、島に住む生徒の修学の機会の確保を図る事業 (【離島振興計画】陸地部の高等学校に通学する生徒の通学等に係る費用等を助成し、保護者の負担の軽減に取り組みます。)	笠岡諸島から陸地部へ通学する高校生の定期船運賃等に要する費用について補助を行う。 【対象】高校へ定期船で通学する生徒の保護者等 【主な対象費用】・定期船の運賃、定期券、回数券の購入費の1/2 ・荒天による欠航等により本土(市内)に宿泊した際の費用(1泊上限9,500円)
					H	離島と他の地域との間の交流の促進に関する事業 (【離島振興計画】島の自然の中で、住民との交流と併せて、児童・生徒の健やかな成長を支える離島留学事業に基づき、不登校児童・生徒の居場所づくりを推進します。)	離島留学の運営費用の一部について補助を行う。 【対象】大飛島において離島留学の運営を行う団体 【対象費用】離島留学の運営に要する経費 ※離島活性化交付金における補助対象経費の2/3(国1/3、市1/3)
					H	交流の促進に関する事業 離島地域の豊かな自然環境、固有の文化や芸術などの地域資源を活用し、イベント、SNS・HP、交流事業等地域に関する情報発信などにより、他地域や離島地域相互間の人々との交流の促進に努め、交流人口の拡大を図るとともに、離島地域に継続的に関わりを持つ関係人口の創出・拡大を促進する。	(1)離島PRイベント開催 各島のブースを設け、パネルによる島紹介、特産品の物販、子ども向けワークショップ等を通じて情報発信を行い、岡山県内の離島の魅力を一度で楽しめ、PRできるイベントを開催する。 イベントの開催運営については、より効果的となるように、プロポーザル方式で公募により業務委託することとし、関係市と調整を図り事業を実施する。 (2)SNS・HP等による離島の魅力発信 各島の広く知られていない魅力を、県内外の方に向けて、幅広く情報発信することで、県内離島に対する関心や興味を喚起し、実際に島へ足を運んでもらうきっかけを作る。 事業の実施については、業務委託することとし、HPIによる各島の魅力情報発信・SNS広告等を通じた県内離島のPRを行う。 (3)離島交流事業の実施 島外の人々との交流は、住民に視野の拡大や気付きをもたらし、また、島外の人々が離島地域に対する理解と関心を深める機会となり、地域の活性化に不可欠なものであることから、特に次世代を担う子どもたちを対象とし、豊かな自然環境、固有の文化や芸術などの地域資源を活用し、県内での南北交流など他地域や離島地域相互間の人々との交流の促進に努める。 加えて、子どもたちが島を訪れることをきっかけに交流人口が拡大することでさらなる離島地域の賑わいを創出するとともに、離島地域に継続的に関わりを持ち、将来的な移住・定住にもつながる関係人口の創出・拡大を促進する。 ・対象：県内の小中学生 ・受入：島での交流事業については、離島を有する市または離島地域の法人等に委託する。
					J	人材の確保に関する事業 離島の課題解決に必要な担い手を確保する事業の実施や離島生活体験機会の提供など、外部人材の活用や、関係人口の創出等により、地域活動の担い手となる人材の確保・育成を図り、持続可能な地域の形成を図る。	離島地域において、商工団体、企業、NPO等や地域課題解決に取り組む離島関係市と連携し、持続可能な地域の形成に向けて実施する関係人口の創出や担い手確保につながる事業についてモデルの構築を行う。 さらに、構築したモデルをテスト運用し、持続可能な事業モデル確立に向け、離島地域にどのような変容があったか、離島地域で持続可能な事業であった等、効果測定などの検証を実施し、さらなる事業改善を行うとともに、他の離島へ横展開を図る。